

て あら ちゅう さ 手洗い調査ハンドブック

このたびは、ユニセフ「世界手洗いの日」プロジェクトの
手洗い調査隊にご応募いただき、ありがとうございます。

ここに、調査隊隊員となったことをお知らせいたします。
どうぞよろしくお願いたします。

このハンドブックで、隊員のお仕事や正しい手の洗いかた、
調査のしかたを確認しましょう。

確認ができれば、いよいよ隊員のお仕事スタートです！

手洗い調査隊、大募集!

夏休みの自由研究にもなる!



手洗い調査隊とは?

日本ユニセフ協会が、全国の小学3年生～6年生100名を「手洗い調査隊」として大募集! 10月15日の世界手洗いの日に向けて、みんながどんな手洗いをしているか、正しい手洗いのために必要なことは何か、調べて、発表するのが、手洗い調査隊の役目なんだ。

夢をかなそう、夢をつかごう。

10/15 世界手洗いの日
unicef

応募はこちらから!(7月26日まで) handwashing.jp

お問い合わせ:
(公財)日本ユニセフ協会
広報室 03-5789-2016
9:00~17:00 ※土日祝日を除く

2012年7月

公益財団法人 日本ユニセフ協会 広報室

調査隊の お仕事

10月15日の世界手洗いの日に向けて、みんながどんな手洗いをしているか、調べて、正しい手洗いを広めていくのが、手洗い調査隊のお仕事です。

以下のステップを確認して、終わったら口をぬりつぶしましょう。

□ステップ1:

このハンドブックで「どうして手を洗うのが大切なのか」と、正しい手の洗いかたを確認します。

□ステップ2:

調査する人を5人選びます。調査票と秒まで測れる時計、筆記用具を準備したら、調査を始めます。

□ステップ3:

調査をしたあとに、ふだんどのように手を洗っているか質問し、正しい手の洗いかたを伝えましょう。

□ステップ4:

5人分の調査が終わったら、まとめ用紙に結果を記入します。裏面にも質問があるので、お忘れなく！

□ステップ5:

すべての記入が終わったら、返信用封筒に入れて、8月31日までにポストへ調査をしている様子や、活動をしている様子を撮影して、写真やメールでぜひ送ってください！ウェブサイトなどで紹介します。

～ これで隊員のお仕事は終了です ～

9月中旬に、ポスターやハンドソープなどが入った「手洗いグッズ」をお届けします。10月15日「世界手洗いの日」に向けて、家族や友だちと一緒に、正しい手洗いを伝えるイベントを企画してみましよう。

みんなの手洗い調査の結果は、10月15日前後に、ウェブサイトや新聞で発表します！

お届けしたもの

調査キットのアイテムを使って、調べます。
 (調査票は、予備の1枚を含めて6枚送っています。)



てあひ
あひま
手洗い
調査ハンドブック
1部



あひま
あひま
調査票
6枚



あひま
あひま
まとめ用紙
1枚



Tシャツ
1枚

あひま
あひま
腕章
1枚



あひま
あひま
切手付
返信用封筒
1枚

おうちの方へ

このたびは、手洗い調査隊にご応募いただき、ありがとうございます。

この調査は、小学3年生以上のお子様が一人で取り組んでいただけるよう、構成をしておりますが、ぜひ、お子様が取り組む様子を、おうちの方にもご覧いただきたいと思っております。

ご提出いただく「まとめ用紙」の最後に、おうちの方からのメッセージを書いていただく欄をご用意しております。ご記入いただきますよう、お願い申し上げます。

また、調査や活動をしているお子様の様子を撮影いただき、郵便またはメールでお送りください。お送りいただいた画像は、ウェブサイトでの活動報告などで掲載させていただく場合がございます。
 (使用させていただく際は、事前にご連絡し、ご承諾をいただくようにいたします。)

2 送付やお問い合わせ先は、最終ページでご案内しております。

どうして手を洗わないといけないの？

□ ステップ1:

私たちの生活には、目に見える汚れや目に見えないバイキンがたくさんいます。知らないうちに、汚れやバイキンがついたものをさわって、手についてしまうのです。

バイキンは、とても小さくて目で直接見ることはできません。バイキンは、自分で動くことはできないので、手やせきやくしゃみ、または、空気中の水分にまざるなどして、移動するのです。

知らないうちに移動してきたバイキンは、口や鼻、目などから体の中に入り、さまざまな悪さをしようとします。

バイキンの病気を起こそうとする力が、体の中にある体を守ろうとする抵抗力より強くなると、バイキンに感染し、かぜをひいたり、おなかが痛くなったりと具合が悪くなるのです。



げり だつせいしょう ちやう
下痢で脱水症状になり、治療を受ける女の子(ハイチ)
©UNICEF/NYHQ2010-0184/Shehzad Noorani

正しい手洗いってなんだろう？

汚れやバイキンは、手のあちらこちらにくっきます。

みぞやくぼみがあるところ、物によくふれる場所は、汚れやバイキンが大好きな場所で、たくさんいます。

汚れやバイキンを手から洗い流すのに必要なのがせっけん。

せっけんを使って手を洗うと、バイキンは泡にくっきます。きれいな水で泡を洗い流せば、手からバイキンがいなくなります。

洗ったあとの手をきれいなタオルなどでふくこと、そして、家に帰ってきたときやトイレのあと、食事の前などに、正しく手を洗うこともとても大切です。

手洗いでは、次の6つの場所をしっかりと洗いましょう。

1. 手のひら



2. つめ



3. 親指のつけね



4. 手のこう



5. 指のあいだ

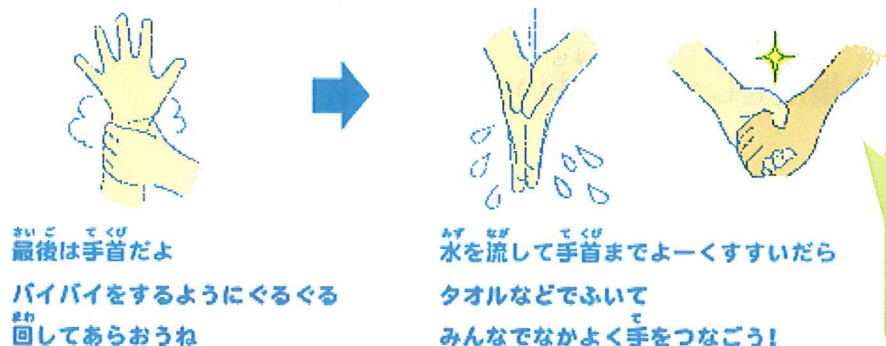
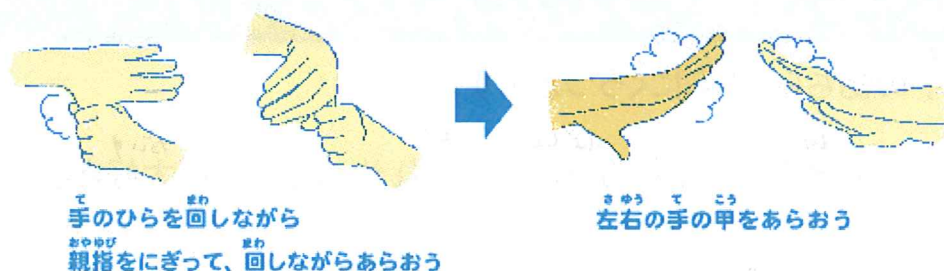
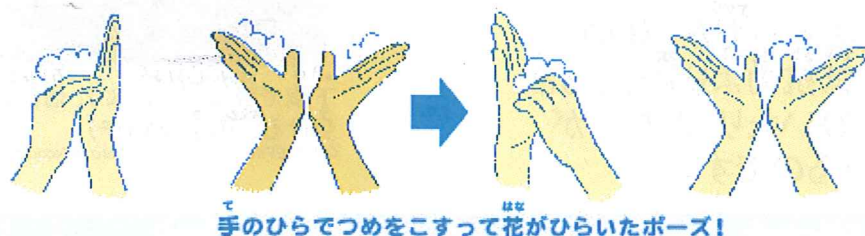
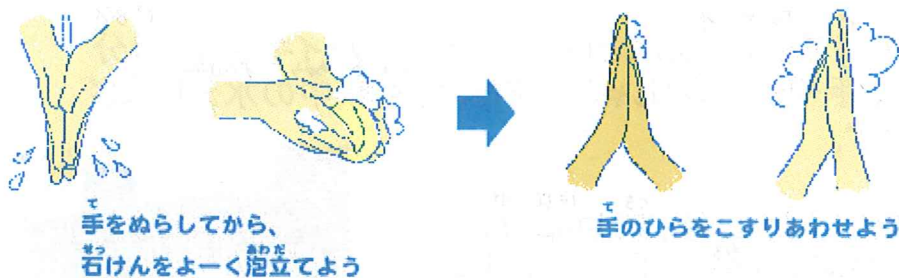


6. 手首



正しい手の洗い方

手洗いで大切なのは、バイキンや汚れをしっかりと落とすこと。せっけんを使って6つの場所を洗い、汚れやバイキンがついた泡を水で洗い流し、きれいなタオルでふくまでが、正しい手洗いだよ。



「世界手洗いダンス」を
ウェブでチェック！
あっという間に正しい手の
洗い方を見えられるよ。

おうちの方へ:お問い合わせ先

次のような場合には、お気軽にお問い合わせください。

- ・調査のしかたなどがわからないとき
- ・活動の様子画像を、メールで送るとき
(隊員番号とお名前、短くて結構ですので画像の説明をそえてお知らせください。)

公益財団法人 日本ユニセフ協会 広報室 「世界手洗いの日」プロジェクト

Tel:03-5789-2016 (9:00~17:00 土日祝休み)

Fax:03-5789-2036

<http://handwashing.jp> mail: ghd@unicef.or.jp

※公益財団法人 日本ユニセフ協会は、先進工業国36の国と地域にあるユニセフ国内委員会のひとつで、日本国内において民間としてユニセフを代表する唯一の組織として、ユニセフ活動の広報、政策提言(アドボカシー)、募金活動を担っています。

【「世界手洗いの日」プロジェクト】

主催: 公益財団法人 日本ユニセフ協会

後援: 外務省、文部科学省、厚生労働省、全国国公立幼稚園長会、全国連合小学校長会、公益社団法人日本小児科学会(順不同)

「世界手洗いの日」プロジェクトは、以下のボランティアパートナーのご協力によって、運営されています。

王子ネピア、花王、川辺、サラヤ、ニチオン、ライオン(五十音順)